

2015年10月2日

* 2015年9月29日に米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

ジェンパクト、ボーイング社の生産性と競争力を高める 業務プロセスの変革をサポート ボーイング社の成長戦略を支える財務・経理、購買・調達の主要業務を効率化

Lean DigitalSMにより企業の業務オペレーション変革を支援するジェンパクト(Genpact Limited、NYSE:G、社長 兼 最高経営責任者: Tiger Tyagarajan)は、航空機、防衛産業大手ボーイング社の、業務プロセスアウトソーシングの戦略パートナーに採用されました。複数年契約に基づき、ボーイング社の財務・経理業務と購買・調達業務の効率化、標準化および管理機能の向上をサポートします。

今回のパートナーシップは、ビジネスの成長、生産性向上、コスト削減およびオペレーションの俊敏性を目指すボーイング社の戦略をサポートするものです。

ジェンパクトの社長 兼 最高経営責任者のタイガー・ティアグラジャン(Tiger Tyagarajan)は、「ボーイング社とのパートナーシップには、ジェンパクトの持つ資源および提供能力を最大限に適用します。ボーイング社へのサービス提供は、2005年にGEから独立して以来、我々の長年の夢でした。私および社員一同、ボーイング社の成功に向けて支援できることを、心より喜んでいます」と述べています。

ジェンパクトについて

ジェンパクト(NYSE: G)の社名は、「ビジネスにインパクトをもたらす(Generating Business Impact)」を語源としています。私たちは、特許を持つフレームワーク「スマート・エンタープライズ・プロセス(Smart Enterprise Processes : SEPSM)」を活用した独自のアプローチ Lean DigitalSMにより、ミドルおよびバックオフィスを再設計し、顧客の成長、コスト効率、ビジネスの俊敏性を実現します。現在、米国ニューヨーク市に主要管理部門を含むコーポレートオフィスを構え、フォーチュン・グローバル 500 企業の4分の1以上を含む数百社の顧客と長期的な関係を築くとともに、世界 25 カ国 70,000 人以上の規模に成長しています。複雑な業務オペレーションの運営、公平な効率性の追求、テクノロジーが可能とする持続的な変革における専門的な知識と経験は、顧客に迅速なビジネスインパクトと Intelligent OperationsSM の力をもたらします。テクノロジー、プロセス、オペレーショナルエクセレンスに対する熱意は、1988年にゼネラル・エレクトリックの一部門として事業を開始して以来、GEの各事業にサービスを提供したことにより蓄積した遺産により支えられています。詳細につきましては、www.genpact.com をご覧ください。ジェンパクトを、Twitter、Facebook、LinkedIn、YouTube でフォローしてください。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

ジェンパクトジャパン株式会社 広報 羽柴

Tel: 03-6844-3515 Fax: 03-6844-3516

E-mail: satoko.hashiba@genpact.com

株式会社プラップジャパン(ジェンパクトジャパン広報担当)

CS8 部 坂川 孝弘/矢畑 彰則

Tel: 03-4570-3191 Fax: 03-4570-3189

E-mail: t-sakagawa@prap.co.jp / a-yabata@prap.co.jp